



お盆にもヤーヤドー！

## 平川あとの祭り2023が開催されました

8月14日、お盆の帰省客などにもねぶたを楽しんでもらおうと、平賀駅前通りで「平川あとの祭り」が4年ぶりに開催されました。今年は市内6団体のねぶたが展示・運行され、来場した観客たちを魅了しました。運行が始まると沿道の観客たちは、声援を送ったり拍手をしたりと、大いにねぶたを堪能していました。特設ステージではご当地アイドルなどのミニライブも行われ、熱気あふれるパフォーマンスを披露しました。





## 持続可能なまちづくりを目指して！ 地元銀行などと連携協定を結びました

8月22日、平川市は(株)青森銀行、(株)みちのく銀行、あおもり創生パートナーズ㈱との4者で地域課題解決に向けた連携協定を結びました。今後の具体的な取り組みとしては農業分野での6次産業化や観光分野での旅行商品の開発などを想定しています。地域一体となって更なる平川市の発展を目指します。



## 苗生松みどり会から ジャガイモが寄贈されました

8月24日、苗生松みどり会から「メークイン」600キロが市に贈られました。同会は遊休農地活用の取り組みの一環として野菜などの生産を行っており、今井会長は「地産地消や食育推進に役立ててもらいたい」と述べました。

今回贈られたジャガイモは学校給食やイベントなどに活用される予定です。



## 尾上地域のねぶた8台が勢ぞろい！ おのえ夏まつりが開催されました

8月5日、猿賀公園でおのえ夏まつりが開催されました。まつりでは尾上地域の8団体のねぶたが展示され、夜には点灯した展示ねぶたと共にお囃子演奏も行われました。当日は飲食ブースも設置されており、訪れた人々は飲食ブースで飲み物を飲むなどしながら、尾上地域のねぶたを楽しんでいました。



## 大雨災害への対応を確認 防災訓練を実施しました

8月27日、市は昨今の集中豪雨をふまえ、洪水や土砂災害を想定した大雨・土砂災害防災訓練をひらかわドリームアリーナなどで5年ぶりに行いました。

訓練では、高齢者等避難や避難指示を発令し、土砂災害を受けた車両からの救出や避難所の設置などを実施しました。当日は関係機関や市民などおよそ100人が参加し、大雨被害への対応を確認しました。



## グローバル人材の育成を目指して イングリッシュキャンプを実施しました

8月9日、ひらかわドリームアリーナで市内在住の小・中学生を対象にイングリッシュキャンプが実施され、外国語指導助手(ALT)らとの交流や英語によるゲームなどが行われました。参加した児童生徒たちは、ALTや支援員にアドバイスを受けながら、英単語のしりとりゲームなどで英語に慣れ親しんでいました。

オリンピック金メダリストが直接指導！

## 平川市小・中学生ソフトボール教室を開催しました

8月19日、市は市内小・中学生ソフトボール競技者を対象に、基本技術の習得と選手育成強化を目的として、オリンピック金メダリストが直接指導する「令和5年度平川市小・中学生ソフトボール教室」を開催しました。当日はひらかドームに渥美万奈選手と峰幸代選手が来場し、児童生徒たちは楽しみながら指導を受けていました。



## 平賀駅周辺を散策♪ ひらかをぶらり駅前マーケットが開催されました

8月20日、平賀駅周辺で駅前マーケットが開催され、ワークショップや農産物の販売などが行われました。当イベントは7月～11月に1回ずつ計5回開催するもので、各回ごとに設定されたテーマに沿って実施されます。当日は一部が歩行者天国となり、農産物を買い求めに来る人などにぎわいました。

生き生きと体を動かしました

## 高齢者軽スポーツ大会を実施しました

8月31日、高齢者軽スポーツ大会が4年ぶりに実施されました。市内全域から集まった60～80歳代の老人クラブ会員約250人が親睦を深めながら汗を流しました。

当日は平賀地域から2チーム、尾上地域から2チーム、碇ヶ関地域から1チームの計5チームが参加し、「豆うつし競争」など計6種目を競いました。

